

序章 本研究の課題と目的・対象・方法	1
第1章 近代の岡山における社会事業の概要と変遷	
—岡山県済世顧問制度を中心に—	7
はじめに	7
第1節 社会事業と公衆衛生	
—現行の社会保障制度体系にてらして—	8
第2節 明治期における我が国の社会事業と公衆衛生（1868～1912年）	11
(1) 「慈善事業」と公衆衛生の萌芽	12
(2) 「慈善事業」と衛生の組織化	13
(3) 「感化救済事業」と「防貧」の登場	15
第3節 大正期における我が国の社会事業と公衆衛生（1913～1926年）	17
(1) 岡山県における済世事業	18
(2) 「新しい児童保護」と母子保健の始まり	19
第4節 昭和前期における我が国の社会事業と公衆衛生（1927～1945年）	23
(1) 済世事業の変遷	
—済世委員から方面委員、厚生委員を経て民生委員に—	24
(2) 地方衛生行政の成立—警察行政からの独立と衛生組合法案—	26
むすびにかえて	27
第2章 済世顧問と公衆衛生に関する研究の動向と課題	37
はじめに	37
第1節 済世顧問制度に関する研究の動向と課題	38
(1) 済世顧問制度と方面委員制度との比較論	38
(2) 済世顧問制度と地方改良論	41
第2節 済世顧問に関する研究の動向と課題	43

第3節 公衆衛生に関する研究の動向と課題	44
むすびにかえて	46
第3章 公衆衛生と〈防貧善化網〉の概念	
—ヘルスプロモーションの理念にてらして—	51
はじめに	51
第1節 ヘルスプロモーションの理念と現状	53
(1) ヘルスプロモーションの変遷	53
(2) ヘルスプロモーションの理念 (WHO)	53
第2節 濟世顧問制度創設の背景	54
(1) 大正期の岡山における保健・医療・福祉の状況	
—1916年を中心に—	54
(2) 創設者笠井信一の略歴	56
第3節 〈防貧善化網〉の概念	58
(1) 『濟世顧問制度之精神』における〈防貧〉の概念	58
(2) 『濟世顧問制度之精神』における〈善化網〉の概念	61
第4節 関係者の回顧録からみた〈防貧善化網〉	62
(1) 三浦伊助「濟世制度の回顧と私の禁酒事業」	62
(2) 大森次郎「防貧事業と隣保事業」	64
むすびにかえて	65
第4章 〈防貧善化網〉の特性	
—初代顧問の地域分布、職業、年齢、首長・議員経験—	70
はじめに	70
第1節 期待される濟世顧問像—〈防貧善化網〉の中心として—	72
(1) 『濟世顧問制度之精神』	72
(2) 濟世顧問設置規定	73
第2節 初代顧問の地域分布と継続性	74
第3節 初代顧問の年齢・職業	77

第4節 初代顧問の首長・議員経験	78
むすびにかえて	82
第5章 〈防貧善化網〉の実相—初代顧問の事績と地域的展開—	90
はじめに	90
第1節 『济世顧問制度之精神』における〈善化網〉の概念	91
第2節 健康領域における〈防貧善化網〉	93
第3節 教育領域における〈防貧善化網〉	94
第4節 社会環境に関する〈防貧善化網〉	96
第5節 〈防貧善化網〉の形成—岡山県社会事業協会の発足—	99
むすびにかえて	100
第6章 山本徳一と健康文化村の創成	104
はじめに	104
第1節 山本徳一の略歴と鳥取上村の概況	105
(1) 山本徳一の略歴	105
(2) 鳥取上村の概況と課題	106
第2節 鳥取上村総合計画(村是)と教育体系	110
(1) 鳥取上村の村是	110
(2) 鳥取上村の教育体系	110
第3節 鳥取上村小児保護協会・母の学校と「農村標準の家」・模擬産業組合	114
(1) 鳥取上村小児保護協会と母の学校	114
(2) 「農村標準の家」と模擬産業組合	116
むすびにかえて	117
第7章 母子保健活動における〈防貧善化網〉	120
はじめに	120
第1節 近代における巡回産婆事業等母子保健施設の概況	121

(1) 我が国における巡回産婆事業等母子保健施設の概況	121
(2) 岡山県における巡回産婆事業等母子保健施設の概況	122
第2節 岡山県における巡回産婆事業の展開	124
(1) 児童保護会	124
(2) 産業組合	125
(3) 村営	126
(4) 町村婦人会	126
むすびにかえて	127
第8章 土光午次郎と農村隣保事業—南野協会と子宝講—	131
はじめに	131
第1節 土光午次郎の略歴—濟世委員から濟世顧問へ—	133
(1) 社会事業への志	133
(2) 濟世委員としての活躍	133
(3) 濟世顧問としての活躍	134
第2節 南野学園から南野協会、そして南野育成園へ —農村隣保事業の軌跡—	135
第3節 巡回産婆事業と子宝講	137
第4節 国民健康保険組合設立と保健婦	139
むすびにかえて	141
第9章 濟世顧問と愛育村・愛育委員活動	145
はじめに	145
第1節 濟世事業と母子保健活動	146
(1) 濟世事業における母子保健活動	146
(2) 濟世事業指導特定地の設定と農村隣保事業推進	148
第2節 巡回産婆事業と看護委員	149
(1) 岡山県愛育委員の特徴	149
(2) 看護委員の2タイプ	151

第3節 愛育村事業と濟世事業	153
むすびにかえて	157
終章 結論と展望	
—住民主体の健康を核にした地域づくりに向けて—	159
資料	163
資料1 近代岡山の保健・医療・福祉・教育年表（1868-1951年）	164
資料2 各都道府県の方面委員制度創設状況	174
資料3 濟世事業総合計画	176
資料4 濟世事業月例会協議研究事項例	177
資料5 濟世事業の変遷	178